

平成 2 年 度

ガンカモ科鳥類調査報告書

平成 3 年 2 月

福 井 県



福良ヶ池

ミコアイサ 上木泰男氏撮影



北 潟 湖



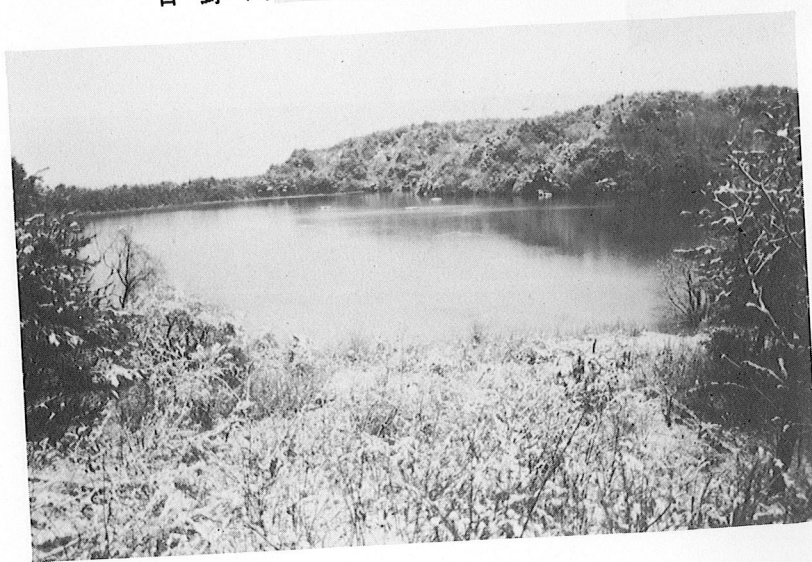
大 堤



九頭竜川中流域



日野川



猪ヶ池



阿原ヶ池



久々子湖



三方湖



菅 湖



水 月 湖



小 浜 湾

1 調 査 の 概 要

経 過 は じ め に

この調査は、昭和44年度から初めて（昭和48年度から環境庁）の指示により、毎年1月15日を中心として全国一斉に実施されているもの。
この調査は、ガンカモ科鳥類の越冬期間内の生息状況を明らかにし、鳥獣行政に必要な資料とするため福井県の委託により本会が実施し、その結果をとりまとめたものである。

この報告書をまとめるにあたり、調査方法の指導にあたられた福井県自然保護センターおよび調査実施に協力いただいた会員各位に対して心からお礼を申し上げるしだいである。

(4) 調 査 地

調査地は、福井県から指定された、湖沼、河川、内湾などの13箇所を実施した。

平成3年2月

(第1表参照)

(5) 調 査 方 法

調査は、それぞれの調査地に定点を設けて、その地域に生息するガンカモ科鳥類の種類別に渡来数および生息状況などを観察を行った。

(財) 日本野鳥の会福井県支部

カウントの方法は、各調査区域に人員を(3～6名)配置し双眼鏡(8～10倍)およびスコープ(望遠鏡、25～30倍)を使用し、数取り器により種類別に読み取り、複数で数回克明にカウントし、記録した。

(6) 調 査 員

調査員は、ガンカモ科の鳥類の識別能力があり、また、過去にも調査経験のある会員(59名)で構成し、各班にリーダーを決め実施した。

1 調 査 の 概 要

(1) 経 過

この調査は、昭和44年度から林野庁（昭和48年度から環境庁）の指示により、毎年1月15日を中心に全国一斉に実施されているもので、今回は22回目である。

昭和52年度からは、本会にその事業が委託され、主要な調査事業として取り組んでいる。

(2) 調査の目的

この事業は、福井県内に渡来するガンカモ科の鳥類の渡来状況に関する基礎資料を収集し、鳥獣行政に資するものとする。

(3) 調査実施者

この調査は、福井県の委託を受けて、（財）日本野鳥の会福井県支部が実施した。

(4) 調 査 地

調査地は、福井県から指定された、湖沼、河川、内湾などの13箇所を実施した。

（第1表参照）

(5) 調 査 方 法

調査は、それぞれの調査地に定点を設けて、その地域に生息するガンカモ科鳥類の種類別に渡来数および生息状況などについて解析を行った。

カウントの方法は、各調査区域に人員を（3～6名）配置し双眼鏡（8～10倍）およびスコープ（望遠鏡、25～30倍）を使用し、数取り器により種類別に読み取り、複数で数回克明にカウントし、記録した。

(6) 調 査 員

調査員は、ガンカモ科の鳥類の識別能力があり、また、過去にも調査経験のある会員（59名）で構成し、各班にリーダーを決め実施した。

2 調査の結果

本年は、1月15日に一斉に調査を実施した。しかし、降雪や積雪などの影響で、場所によっては調査困難な箇所があった。

調査結果は、第1表に示すとおりであり、総数で24,512羽が確認され、種類数では、ガン類2種、ハクチョウ類1種、カモ類16種が確認された。マガンは、昭和62年度以来、コハクチョウは、2年連続で確認された。

今回の調査を分析すると、総個体数は昨年より8,024羽増加した。その主な原因としては、本年は、昨年までの暖冬と違い、調査日前の寒波による影響で寒さが厳しくなり、カモ類の南下個体が多くなったものと考えられる。このため、これまでの調査結果と比較すると、確認個体数では、昭和59年度、58年度に次ぎ、調査開始以来第3位の記録となった。特に、昨年より9,022羽(203.0%)増加したマガモにおいて顕著であった。

調査地別の状況は次のとおりである。

福良ヶ池

カモ類が不安定な状態であり、確認個体数が2羽と大幅に減少した。原因としては、樹木の伐採、人間の立入などが考えられるが、この池は従来から稀少種が飛来する場所であるので、保護対策が必要である。

北潟湖

昨年に比べ、2,563羽増加した。特にマガモが2,745羽(411.0%)増加した。しかし、種類数の上では、6種減少した。これは、降雪の影響で識別が困難な状況であったためと考えられる。

大堤

昨年より278羽増で種類数では5種増加した。過去に給餌した経緯がありカモ類の警戒心も薄く、安定した生息地となっている。しかし、本年は堤の水が抜けたため池底の約30%が露出しており、今後も漏水が続くようであれば対応が必要である。

九頭竜川河口域

マガン87羽、ヒシクイ102羽、コハクチョウ27羽が確認され、特にヒシクイはこの調査地を採餌場としていることが注目されており、今後、さらに手厚い保護対策が必要である。

九頭竜川中流域

昨年より2,603羽増加した。特にマガモが3,108羽(469.0%)と大幅に増加した。しかし、カルガモが51.5%、コガモが8

6.4%と、この2種で428羽減少している。また、稀少種でオカヨシガモ18羽、カワアイサ6羽が確認され、特にカワアイサはこの調査地に例年定着している。

日野川

昨年に比べ461羽減少した。これは、マガモ・オナガガモが減少したもので、2年続けて減少している。原因としては、河川の工事により草木の伐採や河川敷内への人間の立入など、カモ類が落ち付かないことが最大の理由と考えられる。

猪ヶ池

降雪のため視界が悪く、大半のカモが岸に寄ったためカウントしづらかったが、昨年より139羽増加した。また、オシドリが1羽確認された。

阿原ヶ池

降雪と積雪のため調査不能状態に近く、ブッシュ内にいるものを例年飛び立たせてカウントしているが、本年は湿地帯に近付くことができず、開水面のもののみカウントした。このため、昨年より168羽の減少となった。

久々子湖

昨年より727羽増加した。例年、ホシハジロ・キンクロハジロなどの海ガモが多く確認され、本年もこの調査地全体の67.0%を占めた。降雪のため識別が一時困難であった。

菅湖

昨年より2,826羽増加した。特にマガモが2,592羽(330.0%)と大幅に増加した。ヒシクイ1羽が1月12日から確認されており、ハクチョウ種7羽が上空を通過したが、他の調査地と照合したところ、三方湖から飛び立ったものと認められるため、重複記載をさけた。オシドリ1羽が確認された。

三方湖

昨年より501羽(46.4%)の減少となった。これは、風雪が強く湖畔の植込みに上がっているカモが多かったため、一部確認できなかったと考えられる。コハクチョウ7羽が確認された。

水月湖

昨年より638羽(31.3%)と減少した。特にマガモは、587羽減少している。降雪と強風のため湖の一部が観察しづらかった。

小浜湾

降雪により調査は困難であったが、昨年より 508羽 (142.3%) 増加した。特にマガモが顕著であった。(710羽 253.7%の増加)
本年は、例年観察されているホシハジロを確認することができなかった。

同日、調査地以外でもカウントを実施したので、参考までに報告する。

足羽川

マガモ 1,918羽、カルガモ 1,007羽、コガモ 436羽、ハシ
ビロガモ 110羽、ヨシガモ 7羽、オカヨシガモ 10羽、ミコアイサ
5羽、カワアイサ 4羽など合計 11種 3,521羽が確認され、昨年に
比べ 1,837羽減少した。

九頭竜川上流 (和泉村)

マガモ 92羽、カルガモ 10羽、コガモ 1羽、カワアイサ 11羽の
合計 4種 114羽が確認された。

日向湖

マガモ 19羽、ヒドリガモ 2羽が確認された。

九頭竜川上流 (勝山市)

マガモ 132羽、カルガモ 40羽、コガモ 21羽、オカヨシガモ 1
3羽、ヒドリガモ 4羽の合計 5種 210羽が確認された。

なお、同時にガンカモ科以外の鳥類についてもカウントを行った。その
結果については、第2表のとおりである。

3 過去における調査結果の集計

今回の委託調査にあたり、昭和44年度以降県内で実施された調査資料
を年度別に集計対比し参考とした。

(第3表および第4表、第5表参照)

ガンカモ科鳥類の生息調査事業実施要領

第1 目 的

この事業は、福井県内に渡来するガンカモ科鳥類の飛来状況に関する基礎資料を収集し、鳥獣行政に資するものとする。

第2 調査実施者

この調査は、(財)日本野鳥の会福井県支部に委託して実施するものとする。

第3 調査地は、別表参照で省略。

第4 調査方法

調査は、各地の調査地に生息するガンカモ科鳥類の種類、個体数を確認する方法で実施し、原則として定点調査で実施するものとする。

なお、大きい面積の調査地については、全域を調査できるように充分留意し、野外記録表は、規格B5版を使用し、別表のとおりとする。(別表省略)

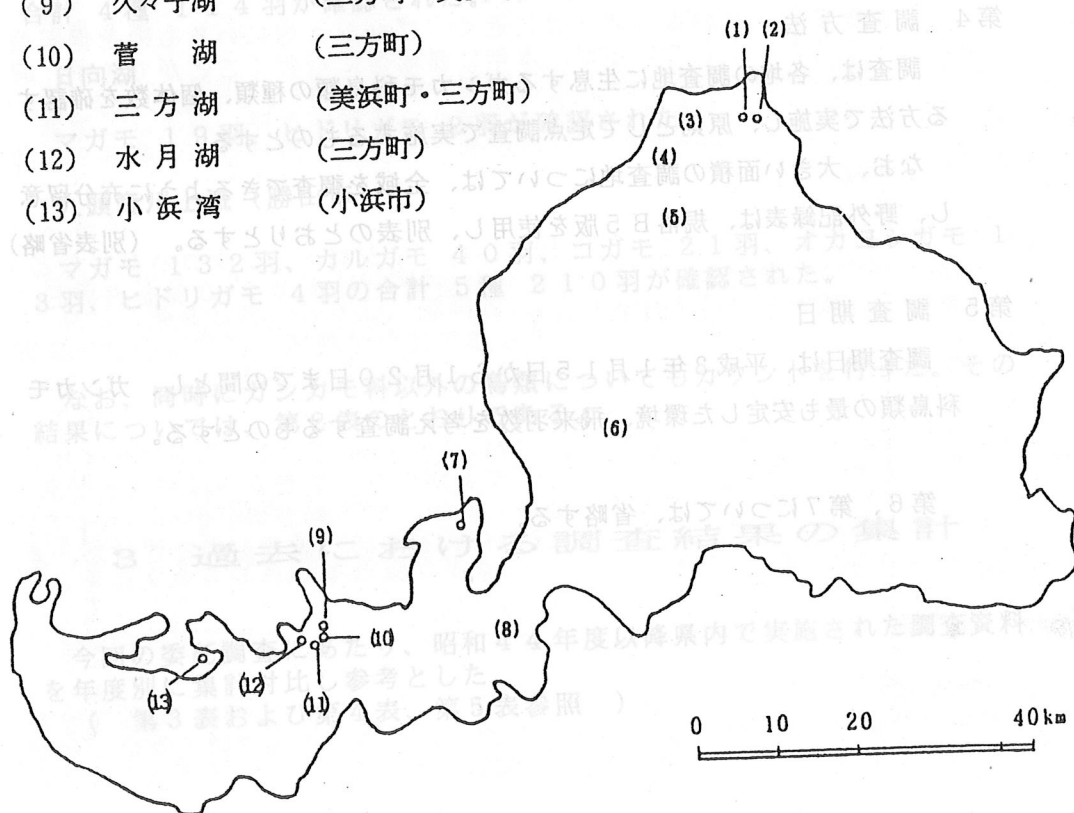
第5 調査期日

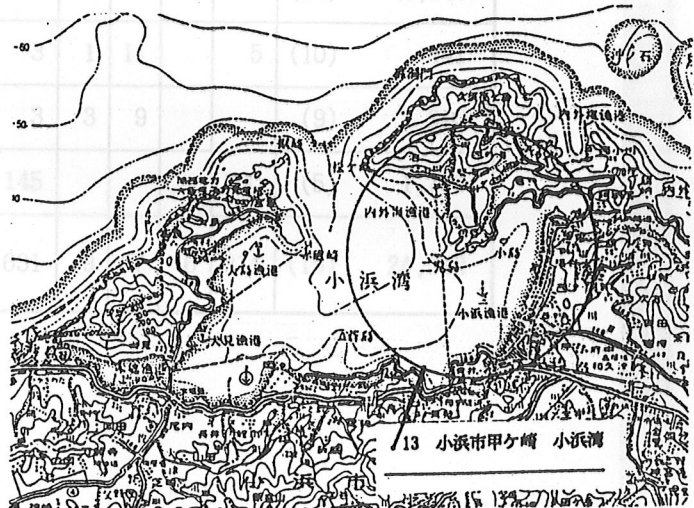
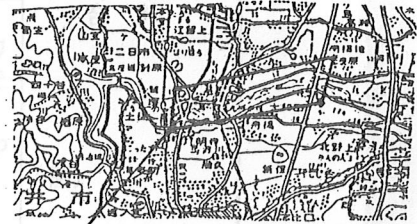
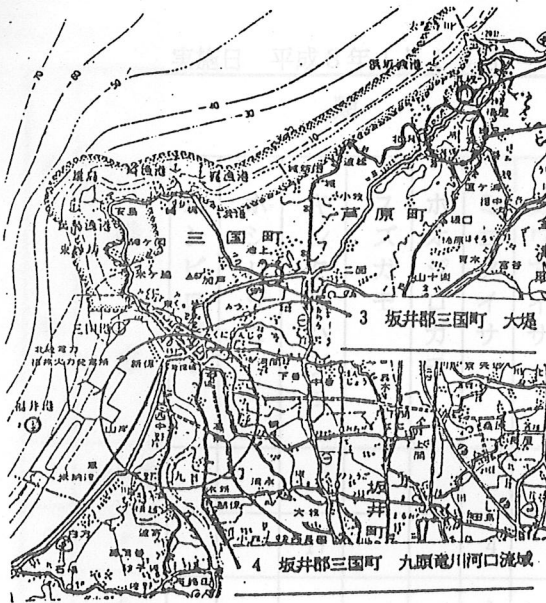
調査期日は、平成3年1月15日から1月20日までの間とし、ガンカモ科鳥類の最も安定した環境、飛来羽数を考え調査するものとする。

第6、第7については、省略する。

第1図 平成2年度ガンカモ科鳥類生息調査地

- (1) 福良ヶ池 (芦原町)
- (2) 北 潟 湖 (金津町・芦原町)
- (3) 加戸大堤 (三国町)
- (4) 九頭竜川(河口) (三国町)
- (5) 九頭竜川(中流域) (福井市)
- (6) 日 野 川 (武生市・鯖江市)
- (7) 猪 ヶ 池 (敦賀市)
- (8) 阿原ヶ池 (敦賀市)
- (9) 久々子湖 (三方町・美浜町)
- (10) 菅 湖 (三方町)
- (11) 三 方 湖 (美浜町・三方町)
- (12) 水 月 湖 (三方町)
- (13) 小 浜 湾 (小浜市)





調 査 表

(平成2年度ガンカモ科鳥類生息調査 実施日 平成3年1月15日)

第 1 表

(平成2年度ガンカモ科鳥類生息調査 実施日 平成3年1月15日)																												第 1 表					
番 号	調 査 地				調 査 面 積 ha	鳥 獣 保 護 等 の 区 分	調 査 人 員	調 査 員 代 表	調 査 月 日	天 候	ガン類		コハク チヨウ	オシドリ	カ モ 類														合 計 (種) 羽				
	郡 市	町 村	地 名	地 況							マ ガ ン	ヒシクイ			マ ガ モ	カルガモ	コガモ	トモエガモ	ヨシガモ	オカヨシガモ	ヒドリガモ	オナガガモ	ハシビロガモ	ホシハジロ	キンクロハジロ	スズガモ	ホオジロガモ	ミコアイサ			カワアイサ	カモ sp	
1	坂井郡	芦原町	福良ヶ池	池	3	銃禁	3	組頭 五十夫	1/15	雪																				(1)	2		
2	"	芦原町 金津町	北 潟 湖	湖沼	230	保護	6	古畑 重義	"	"					3,629	636					227					2			4		(5)	4,513	
3	"	三国町	大 堤	池	9	"	3	池崎 和男	"	"					3,103		445	4	2		4	4							1		(7)	3,563	
4	"	"	九頭竜川 河口流域	河川	20	その他	3	阪本 周一	"	"	87	102	27		42	35															(5)	293	
5	福井市	高木町	九頭竜川 中 流 域	"	307	保護	12	瀬戸 靖夫	"	"					3,951	372	489			18		3	1						6		(7)	4,840	
6	武生市	瓜生町	日 野 川	"	200	銃禁	10	高田 雄治	"	"					1,269	447	468				3	26							1		(6)	2,214	
7	敦賀市	明神町	猪ヶ池	池	6	保護	4	吉田 一朗	"	"				1	248	21	1	7		3			1	1	26				3		(10)	312	
8	"	池河内	阿原ヶ池	"	8	"	3	門前 孝也	"	"					15		9														(2)	24	
9	三 方	美浜町 三方町	久々子湖	湖沼	140	"	3	田辺 幹雄	"	雲					296	274	93				2			499	644	238		6		9	(8)	2,061	
10	"	三方町	菅 湖	"	92	"	3	小嶋 明男	"	"		1		1	3,717	5	198				3	42	16	3		14	242	5	2		(13)	4,249	
11	"	"	三 方 湖	"	358	"	3	辻 義次	"	"			7		208	164				3	14			1	24	3	1	11		5	(10)	441	
12	"	"	水 月 湖	"	423	"	3	久保上宗次郎	"	"					130	4	15				61		1		64	3	3	9			(9)	290	
13	小浜市	甲ヶ崎	小 浜 湾	海面	650	銃禁	3	堀 孝 敏	"	雪					1,172	62		2			29						145				300	(5)	1,710
合 計					2,446		59				87	103	34	2	17,780	2,020	1,718	13	2	27	382	49	6	501	791	631	9	37	6	314	(19)	24,512	

内 訳	鳥 獣 保 護 区	9 処
	銃 獵 禁 止 区	3 処
	そ の 他	1 処

ガ ン カ モ 類 以 外 の 鳥 類

第 2 表

場 所 種 類	福良ヶ池	北潟湖	大堤	九頭竜川 河 口 域	九頭竜川 中 流 域	日野川	猪ノ池	阿原ヶ池	久々子湖	菅湖	三方湖	水月湖	小浜湾	計
1 カイツブリ		1			5	8	2			1	5	7		29
2 ハシロガイツブリ		3							13	2	2	13		33
3 カムリガイツブリ		3		6	1				55	169	75	190	6	505
4 カワウ		43		4	11				18	27		6		109
5 ウミウ														4
6 コイサギ			1			1	13				4			15
7 タイサギ						3								3
8 チュウサギ						6				1				1
9 コサギ		3				14	2		3	10	2	1		14
10 アオサギ	2	5	1		8	1			3	10	2	2		49
11 ミサゴ				1		1								2
12 トビ	18					18	3			14	16	21	1	91
13 オジロシ												3		3
14 オオウシ										1		3		4
15 オオタカ			1			1								2
16 ノスリ	2				1		1					1		5
17 ハヤブサ									1					1
18 チョウゲンボウ														1
19 キジ					1	14				1				1
20 ケリ						3								15
21 タガリ					182	42								3
22 イソシギ						9							1	224
23 タシギ									5					1
24 ユリカモメ		9												14
25 セグロカモメ							1			35	40			84
26 オオセグロカモメ										2		5		8
27 カモメ												3		3
28 ウミネコ									142	1		12		155
29 キジバト					25	46	3		4	2	50	20		79
30 キセキレイ												2		73
31 セグロセキレイ	3					1								1
32 タビバ						11						2	2	18
33 ヒヨトリ										2				2
34 モズ					2	1	5	9				5		22
35 ジョウビタキ						10		1						11
36 シロハラ							1					2	1	4
37 ヨシ	27				3	13	2	24		2	5	1		13
38 エナガ										18	1			88
39 コガラ										5				5
40 シジュウカラ							1					1		1
41 メジロ							1					1		2
42 ホオジロ						3				2		3		3
43 カンムリ	15					3						7		6
44 アオジ												1		25
45 アトリ						13								1
46 カワラヒワ					11									13
47 シメ						6						2		11
48 スズメ	17													8
49 アケトリ	1				19	49				200				217
50 オナガ					12									69
51 ハシボリガラス	24					16		1		30		13	3	12
52 ハシブトガラス						1						19		87
53 ウスP						2						69		20
54 カモメSP												680	63	71
計	109	67	3	11	281	295	38	37	241	276	452	1,096	77	2,983

ガンカモ科鳥類生息調査
年度別実施状況

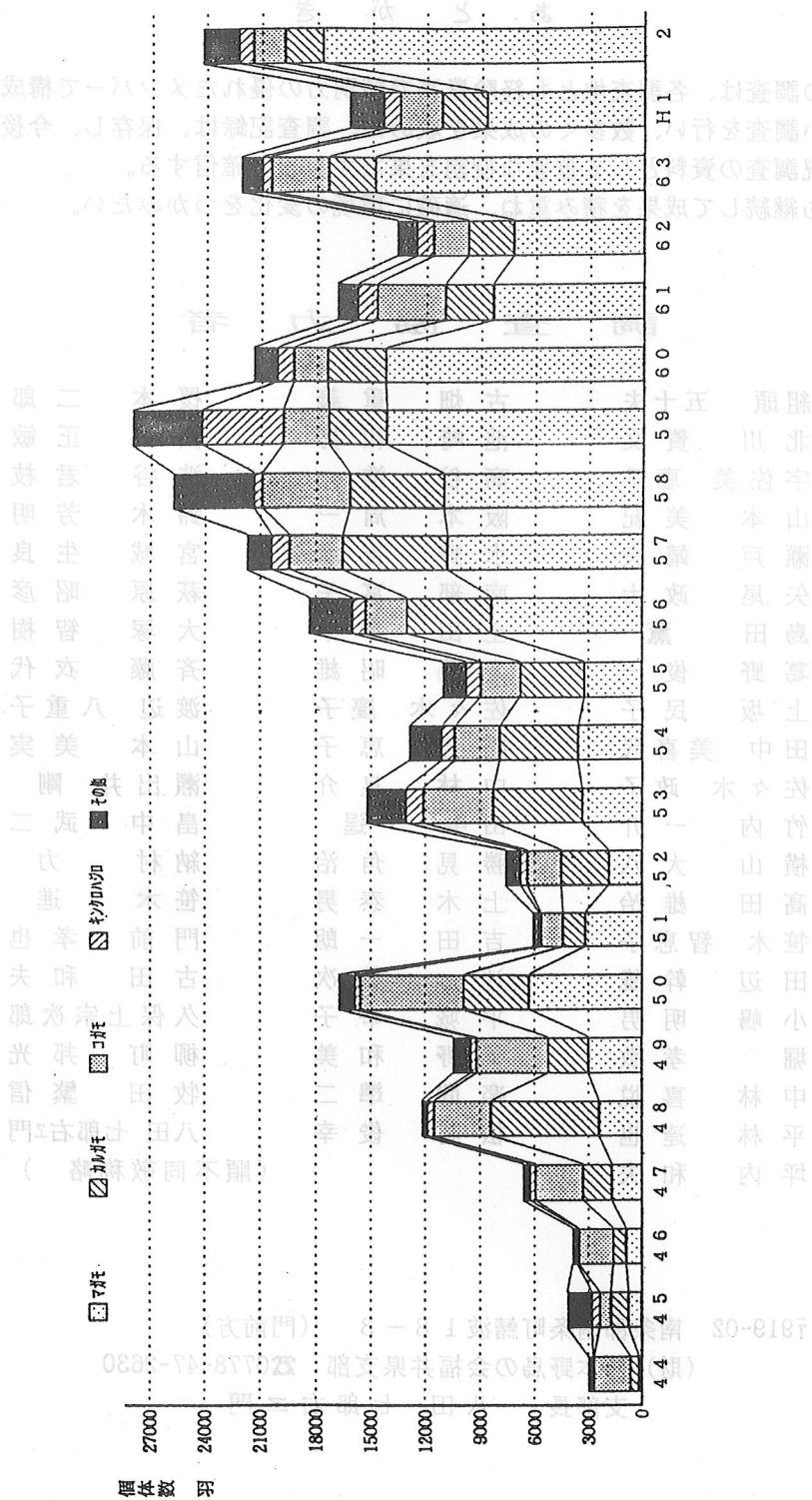
第 3 表

区分 年度	調査 箇所	調 査 対 象 面積ha	調査 人員	調査結果				
				ガン類 種／羽	カ モ 類 種 / 羽	ハチヨウ類 種／羽	合 計 種 / 羽	ハタヘシ 生息数
4 4	6	1,198	2 2	0/ 0	9/ 3,068	1/ 4	10/ 3,070	2.5
4 5	1 2	2,481	3 5	1/130	10/ 4,215	0/ 0	11/ 4,345	1.6
4 6	1 2	2,284	4 2	0/ 0	14/ 3,952	0/ 0	14/ 3,952	1.7
4 7	1 6	3,400	7 4	0/ 0	16/ 6,682	0/ 0	16/ 6,682	1.9
4 8	1 4	2,725	7 8	1/ 58	15/12,232	1/ 1	17/12,291	4.5
4 9	1 1	2,725	5 9	0/ 0	15/15,503	0/ 0	15/10,503	3.8
5 0	1 4	2,677	8 3	0/ 0	18/16,800	0/ 0	18/16,800	6.2
5 1	9	1,395	4 6	1/ 8	14/ 6,164	0/ 0	15/ 6,172	4.4
5 2	9	2,184	3 3	0/ 0	18/ 7,653	0/ 0	18/ 7,653	3.5
5 3	1 3	2,273	3 2	1/ 30	18/15,276	0/ 0	19/15,306	6.7
5 4	1 2	2,268	3 5	0/ 0	16/12,923	0/ 0	16/12,923	5.7
5 5	1 2	2,268	2 1	1/203	18/11,150	0/ 0	19/11,253	5.0
5 6	1 1	2,218	3 2	1/ 1	18/18,408	0/ 0	19/18,409	8.3
5 7	1 1	2,218	3 6	0/ 0	16/22,716	0/ 0	16/22,716	10.2
5 8	1 1	2,218	5 3	0/ 0	17/25,867	0/ 0	17/25,867	11.7
5 9	1 1	2,418	4 7	0/ 0	16/28,084	1/ 1	17/28,058	11.6
6 0	1 1	2,418	5 2	2/135	17/21,468	1/ 4	20/21,607	8.9
6 1	1 1	2,418	5 9	2/278	16/16,965	1/ 3	19/17,246	7.1
6 2	1 1	2,418	5 8	1/ 2	18/13,672	0/ 0	19/13,674	5.7
6 3	1 3	2,446	4 5	1/ 86	16/22,254	0/ 0	18/13,760	5.6
H 1	1 3	2,446	4 5	1/140	18/16,334	1/ 14	20/16,488	6.8
2	1 3	2,446	5 9	2/190	16/24,288	1/ 34	19/24,512	10.0

ガンカモ科鳥類生息調査年度別集計表

第 4 表

年度 種 類	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2
1 マ ガ ソ		130						8				203					2	260	2			87
2 ヒ シ ク イ																	133	18		86	140	103
不明種					58					30			1									
計	0	130	0	0	58	0	0	8	0	30	0	203	1	0	0	0	135	278	2	86	140	190
3 オオハクチョウ																		3				
4 コハクチョウ	4				1											1	4				14	34
計	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	3	0	0	14	34
5 アカツクシガモ							1															
6 オ シ ド リ	18	168	100	50	51	51	84	33	48	110	65	64	18	15	84	28	45	37	17	10	2	2
7 マ ガ モ	187	776	915	1,736	2,436	3,033	6,345	3,220	1,887	3,394	3,643	3,226	8,375	10,842	11,059	14,232	14,254	8,402	7,282	14,884	8,758	17,780
8 カ ル ガ モ	516	980	731	1,625	5,994	2,219	3,573	1,245	2,695	4,930	4,338	3,531	4,629	5,775	5,162	3,175	3,231	2,624	2,485	2,571	2,477	2,020
9 コ ガ モ	2,012	631	1,923	2,612	3,082	3,989	5,700	1,178	1,845	3,839	2,447	2,186	2,320	2,842	4,762	2,457	1,815	3,739	1,936	3,083	2,289	1,718
10 トモエガモ	60		2	19	25	3	100	1	4	18	9	14	6	7	51		32	9	5	179	3	13
11 ヨ シ ガ モ	57	84	19	26	2	5	23		13	38	79	75	40	26	67	58	40	14	15	60	18	2
12 オカヨシガモ				3			4		2			12	20	12	31	9	7	12	14	27	55	27
13 ヒドリガモ	37	560	25	49	59	5	110	109	116	374	386	172	177	266	390	153	170	181	223	294	275	382
14 アメリカヒドリ																					1	
15 オナガガモ			1	6	22	24	25	11	15	487	271	8	560	297	1,368	115	244	135	71	272	278	49
16 シ マ ア ジ															1		2					
17 ハシビロガモ				2	3	92	115	5	2	18	5	9	19	23	11	4	7	3	3	1	12	6
18 アカハシハジロ		1																	1			
19 ホシハジロ	141	528	27	188	157	751	197	242	458	837	762	455	786	629	1,028	3,144	374	177	154	150	509	501
20 キンクロハジロ	35	486	67	312	371	288	263	109	385	925	716	807	699	972	422	4,395	871	1,092	885	479	899	791
21 スズガモ				12	10			4	98	195	120	387	616	904	1,349	182	262	355	221	73	347	631
22 クロガモ									3	6		7	3									
23 ホオジロガモ			1			5	3	1	47	21	32	24	32	30	33	48	23	11	10	14	32	9
24 ミコアイサ			19	3	2	22	35	1	26	66	35	44	43	40	45	40	84	77	81	53	67	37
25 ウミアイサ							6		2	4	2	9	2			2					2	
26 カワアイサ		1	22	9	9	6	2	5	7	11	13	20	63	36	4	42	2	5	12	12	10	6
不明種			100	30	9	10	214			3		4					5	92	257	6	300	314
計	3,063	4,215	3,952	6,682	12,232	10,503	16,800	6,164	7,653	15,276	12,923	11,054	18,408	22,716	25,867	28,084	21,468	16,965	13,672	22,168	16,334	24,288
合 計	3,067	4,345	3,952	6,682	12,291	10,503	16,800	6,172	7,653	15,306	12,923	11,257	18,409	22,716	25,867	28,085	21,607	17,246	13,674	22,254	16,488	24,512



あ と が き

今回の調査は、各調査地とも経験豊富で識別力の優れたメンバーで構成し、精度の高い調査を行い、数多くの成果を収めた。調査記録は、保存し、今後の鳥類生息状況調査の資料として重要な役割を果たすものと確信する。

今後も継続して成果を積み重ね、適確に環境の変化をつかみたい。

調 査 協 力 者

組頭	五十夫	古畑	重義	榎本	二郎
北川	賀文	池崎	和男	西野	正敏
宇佐美	恵子	高谷	浩一	渋谷	君枝
山本	美紀	阪本	周一	鈴木	芳明
瀬戸	靖夫	水野	吉彦	宮城	生良
矢尾	政士	南部	富子	萩原	昭彦
島田	薫	土田	孝幸	大塚	智樹
葛野	俊一	斉藤	昭雄	斉藤	衣代
上坂	民子	佐々木	慶子	渡辺	八重子
田中	美喜代	越野	恵子	山本	美実
佐々木	政子	中林	良介	瀬出井	剛
竹内	一介	田中	逞	畠中	武二
横山	大八	勝見	角治	納村	力
高田	雄治	上木	泰男	笹木	進
笹木	智恵子	吉田	一朗	門前	孝也
田辺	幹雄	辻	義次	古田	和夫
小嶋	明男	平城	幸子	久保上	宗次郎
堀	孝敏	栗野	和美	柳町	邦光
中林	喜悦	楽間	準二	牧田	繁信
平林	達也	松村	俊幸	八田	七郎右門
坪内	和夫				

(順不同敬称略)

〒919-02 南条郡南条町鯖波18-3 (門前方)

(財) 日本野鳥の会福井県支部 ☎0778-47-2630

支部長 八田 七郎右門